

平成30年度 北区地域保健推進協議会 摘録

日 時：平成30年9月28日（金）午後2時～3時

場 所：北区役所西庁舎2階 講堂

出 席：委員12名（欠席5名）

事務局（松本北区長，川妻保健福祉センター長，中山子どもはぐくみ室長，鍵村健康長寿推進課長，牧野健康長寿推進課担当課長，荒木障害保健福祉課長，河合子どもはぐくみ課長，井上保健福祉局医療衛生推進室医療衛生センター感染症対策担当課長，岡田保健福祉局医療衛生推進室医療衛生センター担当課長補佐，阿部保健福祉局健康安全課担当係長，桑原地域支援係長，小西地域支援担当）

（司会） 鍵村健康長寿推進課長

1 松本北区長 挨拶

2 委員自己紹介

事務局より本会の出席人数について報告

出席が過半数を超えており，協議会が成立していることを確認

事務局職員紹介

3 議題・報告

（1）部会長，副部会長の選出及び部会長，副部会長に事故があった場合の職務代理者の指名について

部会長 佐々木 義文 氏

副部会長 田村 耕一 氏

職務代理者 河端 秀也 氏 を選出

京都市保健所運営協議会委員の選出について

佐々木部会長に就任いただくことを確認

佐々木部会長が議長として議事を進行

（2）平成29年度事業実績報告について

（説明 牧野健康長寿推進課担当課長，荒木障害保健福祉課長，河合子どもはぐくみ課長）

(3) 平成30年度の地域における健康づくり事業について

(説明 牧野健康長寿推進課担当課長, 荒木障害保健福祉課長,
河合子どもはぐくみ課長)

(4) 意見交換

(委員)

現在, 健康づくりサポーターとして活動していて, インターバル速歩マスター養成講座に参加している。周りの皆さんに効果を伝えられるように, これからも頑張っていていきたい。

(委員)

インターバル速歩事業について事務局から補足説明をお願いしたい。

(牧野健康長寿推進課担当課長)

今年の9月から実施しており, 40名の方がマスター養成講座に参加している。この講座を受講していただき, マスターの方には, 実際に体感していただいた効果を地域の皆様に広めていただきたいと思います。

(委員)

現在, 食育指導員として食育セミナー等に関わっている。子供や男性を対象にしたセミナーも実施しているが, 地域の皆様にあまり知ってもらえていないような状況があり, 周知の仕方をもう少し工夫ができないかと感じている。

また, 主任児童委員としても活動しているが, 以前に主任児童委員, 訪問指導員, 北区役所の保健師が集まる会議があった。それまでは周知が行き届かず, 「赤ちゃんお祝い訪問」を希望する方が少なかったが, 会議のおかげで訪問指導員と主任児童委員とがつながることができ, 訪問指導員からもお母さんに「赤ちゃんお祝い訪問」を宣伝していただくようになり, たくさんお祝い訪問に行けるようになった。

(委員)

最近フレイル(衰え)という言葉をよく耳にする。歯科の分野ではオーラルフレイルというが, 先日, 紫竹小学校で歯科相談等を実施した。先ほど, 北区は要介護の人が多という話があったが, お口から全身の衰えを防ぐために, 今後も歯科医師会としてこのような事業に前向きに取り組んでいきたいと思っている。皆様からも要望があれば, 是非仰っていただきたい。

(松本北区長)

北区では多種多彩な事業を実施しているが、参加者がまだまだ少ないと感じている。どうすれば情報が区民の方に伝わるのか、よい意見があればお聞きしたいと思っている。

(委員)

特定健診の結果はどこの部署が把握しているのか。他都市では特定健診の結果の中で糖尿病の数値が悪い人には、直接指導に行くという話を聞いたことがあるが、京都市でもそのようなことを実施しているのか。直接指導が難しくても、特定健診の結果を返す際などにうまく事業の周知をできればいい。特定健診の結果は、「健康長寿のまち・北区」の取組を考える上で一番使いやすいデータだと思うので、ぜひ活用していただければと思う。

(牧野健康長寿推進課担当課長)

京都市では保険年金課で結果を集約している。対象に応じて、個別指導や体操教室の案内などを行っている。北区にお住まいの方には、来ていただきやすいように区役所を使って、個別相談や体操を実施している。

4 川妻保健福祉センター長 閉会挨拶

(以上)